

あなみず 議会だより



役場庁舎耐震等改修工事

▲ 3階大ホール・ロビー（画像向かって左側にエレベーター・多目的トイレを新設）

▼ 庁舎裏（災害時に備えた非常用自家発電機を設置）





内容一覧

- 議案一覧 ······ P2
- 補正予算の概要 ······ P3~4
- 常任委員会 ······ P5
- 予算決算特別委員会 ······ P6
- 一般質問 ······ P7~11
- 議会町民アンケート協力のお願い ······ P12

一般質問全文は穴水町公式ホームページに掲載しております。

URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>

令和3年第4回 穴水町議会9月定例会 議案一覧			
番号	件名	可否	摘要
議案第 38 号	穴水町教育委員会委員の任命について	原案同意	
議案第 39 号	令和3年度穴水町一般会計補正予算（第3号）	原案可決	
議案第 40 号	令和3年度穴水町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	
議案第 41 号	令和3年度穴水町介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	
議案第 42 号	「令和2年度穴水町役場庁舎耐震改修工事（建築）請負契約の締結について」の議決の一部変更について	原案可決	
議案第 43 号	「令和2年度穴水町役場庁舎耐震改修工事（電気設備）請負契約の締結について」の議決の一部変更について	原案可決	
議案第 44 号	穴水町過疎地域持続的発展計画の策定について	原案可決	
議案第 45 号	令和2年度穴水町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	
議案第 46 号	令和2年度穴水町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	
議案第 47 号	令和2年度穴水町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	
議案第 48 号	令和2年度穴水町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	
議案第 49 号	令和2年度穴水町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	
議案第 50 号	令和2年度穴水町病院事業会計歳入歳出決算認定について	原案認定	
議案第 51 号	令和2年度穴水町水道事業会計歳入歳出決算認定について	原案認定	
発議第 2 号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	原案可決	全員賛成
議会報告第4号	例月出納検査の結果報告について		
議会報告第5号	令和2年度（一財）穴水町文化・スポーツ振興事業団事業報告書及び決算書の報告について		

補正予算(一般会計)の概要【令和3年度9月補正】

【一般会計歳入】

新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金	3,778 千円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	13,996 千円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	2,604 千円
ほっと石川観光プラン推進ファンド貸付金元金収入	55,000 千円
新型コロナウイルス感染対策交付金(石川県町長会)	9,058 千円
普通地方交付税	33,405 千円
前年度繰越金	66,608 千円
社会福祉協議会補助金返還金(人件費分)	6,081 千円
臨時財政対策債	9,376 千円
その他	8,114 千円
合計	208,020 千円

【一般会計歳出】

マイナンバーカード普及促進商品券事業	32,400千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	6,382 千円
インフルエンザ予防接種強化事業	7,700 千円
プレミアム付商品券事業	63,700千円
公共施設等総合管理計画見直業務委託	2,233 千円
後期高齢者の健康診査委託料等	3,834 千円
農業機械等導入支援事業費補助金	3,000千円
町営住宅修繕等工事	4,727 千円
老朽危険空家除却費補助金	3,300 千円
校務支援システム導入事業	2,300 千円
町立学校施設整備基本計画策定業務委託	6,545 千円
その他	71,899 千円
合計	208,020 千円

【一般会計の主な事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
住民課	マイナンバーカード普及促進商品券事業	マイナンバーカードの普及促進に合わせ、地域経済の活性化支援として、マイナンバーカード所有者・交付申請者に地元商品券を交付	32,400千円
いきいき健康課	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン集団接種及び12歳から15歳以下の接種に要する経費	6,382 千円
	インフルエンザ予防接種強化事業	季節風インフルエンザ予防接種(無償化)に要する経費	7,700千円
観光交流課	プレミアム付商品券事業	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する地域経済の活性化支援として15,000円分の地元商品券を10,000円で販売	63,700千円
地域整備課	町営住宅修繕等工事	町営駅西住宅漏水修繕及び町営上野住宅旧棟屋上防水改修工事	4,727 千円
教育委員会事務局	町立学校施設整備基本計画策定業務委託	町立学校施設整備基本構想及び総合教育会議に示された方向性を具現化するための基本計画策定業務	6,545 千円

補正予算(特別会計)の概要【令和3年度9月補正】

【公共下水道事業特別会計歳入】	174 千円
【公共下水道事業特別会計歳出】	174 千円

【主な事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
上下水道課	職員人件費	人事異動に伴う公共下水道事業特別会計職員給料	174 千円

【介護保険特別会計歳入】	11,198 千円
【介護保険特別会計歳出】	11,198 千円

【主な事業】

所管課	事業名	事業概要	補正額
住民課	職員等人件費	人事異動に伴う介護保険特別会計職員手当及びパートタイム会計年度任用職員報酬・費用弁償	524 千円
	過年度交付金・負担金返還金	事業精算に伴う介護給付費国交付金・県負担金等の交付金及び負担金の返還金	10,629千円



常任委員会とは

議案・請願・陳情を詳しく審査するため、法律に基づいて設置される委員会で、穴水町には産業や税、施設等を扱う「総務産業建設常任委員会」と教育や福祉などを中心に扱う「教育民生常任委員会」の2つがあります。

総務産業建設常任委員会 ~委員長報告~ 委員:大中・山本・佐藤・小泉・浜崎

主な要望・指摘事項	
●倒木の恐れのある立木について	倒木の恐れのある立木の処理は、民有地や県道沿いにおいても発生することから、土地所有者や県に対して処理を要請すること
●庁舎耐震改修に伴う床の改修について	庁舎耐震改修工事に伴い、町民等が利用する会議室等の床を改修すること
●地域活動の持続・発展の継続について	地域活動に対し、一時的な補助金を支出するだけでなく、持続・発展等に繋がる提案・方策を検討すること

教育民生常任委員会 ~委員長報告~ 委員:湯口・伊藤・吉村・田方・小坂

主な要望・指摘事項	
●マイナンバーカードの普及促進について	町民に対し、マイナンバーカードの重要性を周知するとともに、申請・交付の普及促進に努めること
●町立学校の統合新校舎建設候補地について	町立学校の統合新校舎建設候補地には、由比ヶ丘文化ゾーンについても検討すること
●小学校の統合に関する説明会について	小学校の統合に関する地区説明会・保護者説明会は十分な計画の提示、かつ丁寧に実施すること

予算決算特別委員会とは

議会の議決によって付議されたことを審査する権限で、予算・決算の審議について、適正な予算編成や予算執行に活かすこと目的に設置されています。

予算決算特別委員会 委員:小泉・佐藤・湯口・吉村・田方・山本・大中・伊藤・小坂・浜崎

主な指摘事項	
●町財務諸表の作成について	予算決算の審議に活用する必要があることから、町財務諸表を適時、作成すること
●町税の徴収について	安易な時効消滅は行わず、滞納整理に努めること
●職員の育成について	専門的な知識の習得や資格の取得等、職員の育成に積極的に取り組むこと
●路線バスの運行廃止後について	路線バス運行廃止後の運行形態の構築を十分に検討すること
●広報公聴について	広報誌のほか、スマートフォンアプリ・SNS等を活用した観光・福祉・防災等の情報発信を強化すること
●観光事業に対する苦情対応及びアフターコロナについて	観光事業全般における苦情解決の仕組みを構築すること アフターコロナにおける観光事業を積極的に検討すること
●フィットネスジムの利用促進等について	高齢者の利用促進のため、いきいき健康課と連携し、健康長寿のまちづくりに寄与すること
●コロナ禍で中止となった事業について	代替え事業や、今後の対策を検討すること
●スポーツツーリズムの推進について	積極的な合宿誘致に努めること

～委員長報告～

一般会計における差引実質収支では、2億7百万円余りの黒字決算であり、国民健康保険・公共下水道事業・介護保険・後期高齢者医療の各特別会計においても全て黒字決算である。

水道事業会計の収益的収支は黒字決算、資本的収支は差引額1億3千万円余りの不足であるが、過年度分と現年度分の損益勘定留保資金等で補填、病院事業会計の収益的収支は黒字決算、資本的収支においては、差引額1億8百万円余りの不足額に対し、過年度分損益勘定留保資金で補填している。

全体での実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債比率・将来負担比率については、いずれも健全化基準を下回っている。しかし、町税の減収、自然災害や新型コロナウイルス感染対応による財政面への影響のほか、公共施設等が大量更新の時期を迎えることで、建て替えや改修等に要する費用の増加が予想されるところである。

さらには、人口減少による利用需要の低下も懸念され、長期的な視点で更新・統廃合・長寿命化を計画的に行うことで財政負担を軽減し、第2期総合戦略の推進に向け、持続可能なまちづくりに対し、自治体の知恵と工夫が問われているといえる。

今回の決算に関する意見・指摘事項については、十分な協議・検討を重ね、新年度予算編成に適切に反映するとともに、健全かつ安定した行財政運営を図ることを要望する。



小泉一明議員

新型コロナワクチン接種について聞く

2回のワクチン接種を終えた人数及び12歳から64歳までのワクチン接種状況は

2回の接種を終えた人数は65歳以上の3,568人を含めて6,073人、摂取率にして80.97%である。16歳から64歳の接種希望者は8月末でほぼ接種を終え、摂取率は83.01%である。12歳から15歳は8月から開始し、184人中121人が1回目の接種を終え、9月中旬に2回目を予定している。
(菅谷いきいき健康課長)



ワクチン接種に対する不安感の排除やケア等は

いきいき健康課職員やワクチン相談センターが傾聴し、ワクチン接種に対する不安解消に努めている。また、一般的な副反応についても、かかりつけ医の意見を参考にするよう助言している。
(菅谷いきいき健康課長)

PCR検査で陽性が確認された後の治療の流れは

管内の保健所へ報告され、症状に応じてホテル療養・入院協力機関等への入院について保健所が調整する。療養先は、病床の空き状況や陽性者の住所地等が勘案され決定する。
(菅谷総合病院事務局長)

3回目のワクチン接種及び「抗体カクテル療法」の情報は

3回目のワクチン接種は国・県とも今後についての通知は出されていないが、今後、国の決定がなされれば、それに従い対応する。「抗体カクテル療法」は、令和3年7月19日に特例承認された中和抗体薬で、一般流通は行わず国が配分している。穴水総合病院にも配分されているので、必要とする治療体制は整っている。

(菅谷総合病院事務局長)



キヤッスル真名井について聞く

接客指導及び今後の施設のあり方は

指定管理者を指導・監督する立場として、今後は接客トラブルが発生しないよう指導を行う。また、完成から約30年が経過し、これまで計画的に改修を行い、現在実施中の工事は費用の平準化を考慮し、令和4年度までとしている。利用者から愛される施設を目指して、担当課・指定管理者・従業員一同、努力する。
(中瀬観光交流課長)

指定管理者を指導する立場としての今後の考えは

報告・連絡・相談を行う等、連携を密にしてトラブル防止に努める。
(中瀬観光交流課長)

運転マナーの向上策は

輪島警察署・交通安全協会・交通推進隊・セーフティドライバーズクラブが連携し、交通事故撲滅に取り組んでいるが、引き続き交通安全対策・運転マナーの向上を推進する。
(小谷管理課長)



一般質問
9月定例会



湯口かをる議員

学校・子育て施設における新型コロナウイルス感染防止強化対策は

これまでの家庭での毎朝の検温、顔認証体温検知カメラの設置、校舎内の定期的消毒作業、手洗い場自動水洗化等の対策に加え、国のガイドラインを踏まえた感染対策の徹底を各小中学校に指示したほか、保護者に対して家庭における感染対策の徹底をお願いした。
(樋川教育委員会事務局長)

国の「保育所における感染症対策ガイドライン」に基づき、保育所・放課後児童クラブ等において、保護者の送迎時の検温・消毒・マスク着用や児童の入園時の検温・消毒のほか、職員の検温や体調管理、遊具等の消毒等、感染対策の徹底を指導・確認している。
(荒木ふれあい福祉課長)

通学路の安全強化対策を聞く

七海第一トンネル付近の拡幅及び中居下出地内の急カーブ解消の経過は
志ヶ浦地内第二望洋台バス停付近の踏切道路を改良すべきでは
通学路の歩道整備が必要では

穴水町では、児童生徒の安全な通学路を確保するため、「通学路連絡協議会」を設置し、これまでの改善要望箇所の対応状況や歩道を含めた改善を要する箇所について関係機関へ改善を要望している。国道249号線の道路改良は穴水町からの要望及び交通実態を踏まえ、必要性が高い箇所から整備しているが、中居下出地内では急カーブ解消に向け、現在、測量設計が進んでいる。七海第一トンネル付近等の未着手箇所については、重点要望事項として、引き続き県に要望を続ける。志ヶ浦地内第二望洋台バス停付近の踏切道路の改良は、鉄道管理者のJR西日本・と鉄道と安全対策について協議する。

(吉田地域整備課長)



貴重な文化財の保護対策について聞く

文化財専任職員の配置と埋蔵文化財包蔵地標柱設置の意向は
穴水町史編纂の予定は

遺跡埋蔵指定地は広範囲に及ぶほか、開発事業を行う場合において制限がかかるなどで自由に開発することが不可能になることから埋蔵文化財包蔵地標柱の設置は困難と考える。しかし、埋蔵文化財の保護調査業務は重要であり、専門員は必要であることから、今後は人材の確保に努めたい。また、穴水町史については、町政50周年記念誌「穴水町の歴史」が発刊されていることから、次回の編纂まではしばらく辛抱をお願いしたい。

(石川町長)



大中 正司 議員



穴水町過疎地域持続的発展計画(案)について聞く

計画(案)に対する意見募集での意見の有無とその結果に対する所感は

持参・郵送・FAX・メールで意見を募集したが期間内での意見はなかった。聞き慣れない用語や馴染みが薄いことから関心が低かったのではと感じている。
(宮下企画課長)

本音で意見を求めるならば、まず計画の概要を示すことで、関心を持ってもらうなどの工夫が必要ではなかったか

タイトなスケジュールであることから、十分な閲覧時間が確保できなかつたが、今後の意見募集では概要を示し、少しでも関心を持ってもらえるよう検討する。
(宮下企画課長)

町民に計画(案)が示されるなら、同時に議会にも提示されるべきではなかったのか

議会9月定例会が近いからと判断し、議会への提示が遅れた。郵送等により提示するべきだったと反省している。今後は十分な閲覧時間と説明機会を設けたい。
(宮下企画課長)

本計画ならではの着目すべき点はあるか

「第2期穴水町まち・ひと・しごと創生総合戦略」等との基本的な考え方や施策に共通する部分が多いことから、特に本計画ならではの新たな事業はないものの、実効性のある計画としたい。
(宮下企画課長)

計画はコンサルタントに委託したものか

企画課の担当者と私が策定したものです。
(宮下企画課長)

一般質問
一般質問
9月定例会



山本 祐孝 議員

数値目標とされている町職員数増員の必要性は

「定員適正化計画」により採用の抑制・勧奨退職・業務委託の推進で人員配置の効率化と削減を図ってきた。しかし、近年は超少子高齢化の進展や地方分権の推進等で行政需要が複雑化・高度化、かつ職員一人当たりの負担が増していることから、人口規模だけでなく、類似団体を参考にし、今後の業務内容・業務量や災害時の対応を考慮した数値目標としている。
(北川総務課長)

移住者のトラブルに対する町の対応は



現時点ではトラブルの相談はないものの、相談体制の強化・移住者の方々を温かく受け入れてもらえる地域づくりに努めることが重要と考える。
(中瀬観光交流課長)

特定公共物(川尻地内の土地改良施設)処分の方法は

管理組合が不明で使用不能なことから撤去が望ましいが、設置者である農林水産省の了承と処分の方法について協議し、撤去に向けて検討したい。
(吉田地域整備課長)

町発注事業の入札について聞く

最低制限価格とは何か、また地方自治体に導入された目的は

工事や製造の入札において、予定価格の範囲内の最低価格で入札しても落札者とせずに、契約内容に適合した履行の確保のため設けた最低制限の価格をいう。その目的は、公共工事における品質の確保・著しい低価格受注による公正な取引秩序の阻害・下請け業者へのしわ寄せのほか、労働条件の悪化や安全対策の不徹底の未然防止である。
(小谷管理課長)

令和2年度における入札件数と、そのうち最低制限価格が設定された件数及び最低制限価格で落札した件数は

令和2年度における工事入札件数は79件で、全てに最低制限価格が設定されている。そのうち最低制限価格での落札は1件である。
(小谷管理課長)

最低制限価格ではなくとも、同額での入札はあったのか

令和2年度においてはなかった。
(小谷管理課長)



田方 均 議員

穴水町男女共同参画推進計画について聞く

男女共同参画施策実施報告書の公表の方法及び公表回数は

推進計画では具体的な数値目標が設定されていないことから、穴水町行政改革大綱実施計画において、各種委員会の女性委員登用率を定め、内閣府のホームページで公表している。
(樋爪教育委員会事務局長)

庁内における男女共同参画推進委員会委員の配置及び各課の会議等における女性委員の構成比率は

庁内における男女共同参画推進委員会委員は配置していないが、各課から男女共同参画に関する取組み情報を収集し、「穴水町男女共同参画推進委員会」に報告している。会議等における女性委員の構成比率は、平成28年度・14.7%、平成29年度・16.1%、平成30年度・15.2%、令和元年度・16.5%、令和2年度・16.0%。
(樋爪教育委員会事務局長)

男女共同参画推進計画の見直しと計画期間は

今年度、新たな計画策定に向けた作業を進めている。「穴水町まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合性を図りつつ、数値目標を定めたい。
(樋爪教育委員会事務局長)



佐藤 豊 議員

近年多発する高潮に対する町の対策と考えは

地盤の盛土や防波堤・大規模な排水施設の設置には多額の費用が必要であり、抜本的な対策は大変厳しいと認識している。しかし、土壌の確保や道路側溝にフラップゲートを設置するなど局部的な措置について関係機関と協議したい。
(吉田地域整備課長)

町内各所における案内看板の取替を要望する

これまで新設や更新を行ってきたが、更新が必要なものは関係機関と連携し、新設も含めて検討したい。
(吉田地域整備課長)

主要地方道能都穴水線（岩車・鹿波間）の拡幅工事等の道路改良を要望する

早期の工事着手に向けて、様々な機会において要望したいと考える。
(吉田地域整備課長)

穴水・向洋両小学校統合に伴う新校舎の建設場所・財源及び「将来は町に残らない」と、アンケートで答えた多くの中学生に対する町の考えは

新校舎の建設場所・運営の形態・財源や通学手段の確保等について十分に検討し、地区説明会・保護者説明会で意見・要望を取り入れながら、出来れば令和5年度中の開校に取り組む。アンケート結果に対しては、将来的に町に住み続けるためには就労機会の確保等の課題もあることから、課題解決のために町を挙げて取組みを進めたい。
(石川町長)



伊藤 繁男 議員

沖波への観光案内看板の設置を要望する

観光客が迷わず、容易に目的地に到着できるよう、他の観光施設を含めた案内看板の設置を検討する。
(中瀬観光交流課長)

穴水町過疎地域持続的発展計画(案)について説明願う

これまでの計画を継続しつつ、新たに追加された事項について現状と問題点を検討し、持続的・発展的な過疎対策に向けた今後5年間の実施計画を示すものである。13項目の事項からなる計画であり、新たに子育て環境の確保と再生可能エネルギーの利用の推進が追加されている。毎年度、進捗状況を管理、追加・修正を行うことで、より実効性のある計画に更新したい。
(宮下企画課長)



小坂 孝純 議員

議会町民アンケート協力のお願い

若者の議会離れや女性を含めた議員のなり手不足は、穴水町だけでなく全国的に課題となっています。

穴水町議会では、これらの課題解決に向けて、まず町民の方々が議会・議員に対して、どんな思いや考えを持っているのかを把握し、今後の活動の参考とするため議会アンケートを実施いたします。

◆アンケート調査票は各世帯1部配布されます。

◆回答後は同時に配布した封筒に入れて投函してください。

◆回答期限は12月28日です。

町民の方々のご協力をお願いします。

令和3年11月

穴水町民皆さまの声をお聴かせ下さい
【町議会町民アンケート】

穴水町議会（議員10名）は、町民の意思を代弁する合議制機関であることから、議会の公平性、透明性を保ち、町民とともに歩む「町民に開かれた議会」を目指し、町民福祉の向上に向け活動しています。

今回、町民皆さまの議会に対する意識や考えを把握し、今後の議会活動に活かしたくアンケート調査を実施させていただくこととなりました。どうぞ、趣旨をご理解いただき、回答にご協力くださいようお願いいたします。

なお、回答はすべて統計的に処理し、目的以外に使用することはありません。

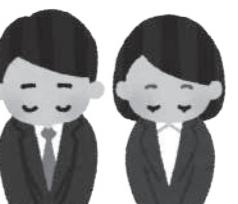
アンケート記入後は、アンケート用紙と一緒に配布した封筒に入れて投函していただくようお願いいたします。

提出期限：令和3年12月28日 とします

問い合わせ先
穴水町議会事務局
宮本浩司・木場早雲
TEL (52) 3700
FAX (52) 3610

左のようなアンケート用紙が配布されます。

よろしくお願いします



アンケート調査に関するお問い合わせは
**穴水町議会事務局
(52-3700)まで**

議会の主な動き



- 1日 穴水高校を支援する会総会
5日 能登総合開発促進協議会理事会・総会
7日 議会アンケート調査設問調整打ち合わせ
13日 広報編集特別委員会
24日 主要地方道・能都穴水線鹿波バイパス開通式
26日 例月出納検査



- 2日 議会運営委員会
18日 会計決算審査
20日 会計決算審査
24日 会計決算審査（現地審査）
25日 例月出納検査



- 2日 全員協議会
7日 議会9月定例会開会
10日 議会9月定例会（一般質問）
13日 総務産業建設常任委員会・教育民生常任委員会
15・16日 予算決算特別委員会
17日 予算決算特別委員会（現地審査）
22日 議会9月定例会閉会
24日 例月出納検査

会議を傍聴してみませんか？



各常任委員会・議会運営委員会及び全員協議会の会議の傍聴をご希望の方は、日程をご確認の上、議会事務局までお申し込み下さい。（※会場の都合により定員は10名とします。）

穴水町議会事務局

TEL 0768-52-3700 FAX 0768-52-3610
gikai@sec.town.anamizu.ishikawa.jp

お知らせ



役場庁舎耐震等改修工事に伴い、当面の間、

地域情報センター
2階研修室を臨時議場としています。

穴水町議会広報編集特別委員会

委員長
副委員長
委員
大吉田
中村佐藤
正光輝
豊均

委員
員長
文責
佐藤
ます。
議会だよりに対するご意見もお待ち
ちしています、是非ご投稿お願いし
ます。

一方、國の方では菅総理の退陣を受け、自民党新総裁の選出、そして新総裁の下で衆議院議員選挙が行われました。新しい指導者の下、社会が良い方向へ向かうよう期待したいものです。

現在、穴水町議会では議会改革に向け様々な課題に取り組んでいる所です、その一つとして町民の皆様に議会に対するアンケートを実施しています、皆様の忌憚のないご意見をお待ちしています。

暑かった夏もあつという間に過ぎ去り、9月の声を聴くと共にいつしか涼しさがましてきました。コロナは減少傾向にありますが、今後はインフルエンザと共にまだまだ警戒されるところです。

編集後記

発行 / 穴水町議会 編集 / 穴水町議会広報編集特別委員会

〒927-8601 石川県鳳珠郡穴水町字川島ラの 174 番地 TEL 0768-52-3700

URL <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>